

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成22年7月15日(2010.7.15)

【公開番号】特開2007-320313(P2007-320313A)

【公開日】平成19年12月13日(2007.12.13)

【年通号数】公開・登録公報2007-048

【出願番号】特願2007-143768(P2007-143768)

【国際特許分類】

B 3 2 B 15/08 (2006.01)

B 3 2 B 27/12 (2006.01)

B 6 4 B 1/00 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 15/08 A

B 3 2 B 27/12

B 6 4 B 1/00

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月28日(2010.5.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1のモノフィラメントヤーン層；

前記少なくとも1のモノフィラメントヤーン層に近接する高弾性率フィルム層；

前記物フィラメントヤーン層と前記高弾性率フィルム層との間に配置された接着剤；及び前記高弾性率バリヤーフィルム層に近接するメタル化コーティング

を包含する積層材料であって、前記接着剤及び前記高弾性率フィルム層の1以上が補強用纖維又は無機フィラーを含有することを特徴とする、積層材料。

【請求項2】

さらに、メタル化コーティングに近接する実質的に透明なフィルムカバー層を包含し、前記透明なフィルムカバー層は、中-遠赤外線領域における太陽放射線のエミッターとして作用し、及び前記メタル化コーティングは、紫外線、可視線、及び近赤外線領域における太陽放射線を反射して、積層材料における熱の蓄積を最小とする、請求項1記載の積層材料。

【請求項3】

フィルムカバー層が、フッ化ポリビニルデンを含有するものである、請求項2記載の積層材料。

【請求項4】

モノフィラメントヤーン層が、ストレートプレイヤーン層である、請求項1記載の積層材料。

【請求項5】

さらに、第1プレイヤーン層；及び前記第1プレイヤーン層に対して約30-約60°の角度で配向する第2プレイヤーン層を包含する、請求項1の積層材料。

【請求項6】

さらに、ヤーン層の間に配置された第1の接着剤を包含する、請求項5記載の積層材料。

【請求項 7】

さらに、第2プレイヤーン層と高弾性率フィルム層との間に配置された第2の接着剤を包含する、請求項6記載の積層材料。

【請求項 8】

接着剤が、熱可塑性接着剤及び熱硬化性接着剤からなる群から選ばれるものである、請求項1記載の積層材料。

【請求項 9】

接着剤が、さらに、補強用纖維又は無機フィラーを含有する、請求項1記載の積層材料。

【請求項 10】

補強用纖維又は無機フィラーが、カーボンブラック、フェームドシリカ、カーボンナノチューブ、カーボンナノファイバー、及びナノクレーからなる群から選ばれるものである、請求項1記載の積層材料。